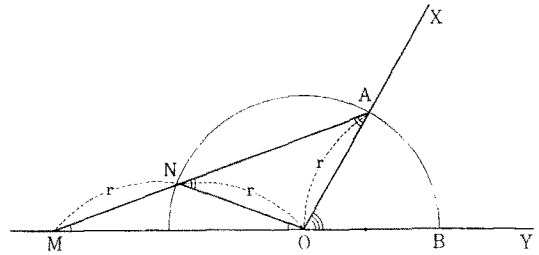


数理パズルを楽しもう (12)

問題 $\sqrt[n]{x}$ を x の二、三の値について計算すると、
 $\sqrt[4]{1} = 1$, $\sqrt[4]{2} \doteq 1.4142$, $\sqrt[4]{3} \doteq 1.4422$,
 $\sqrt[4]{4} \doteq 1.4142$, $\sqrt[4]{5} \doteq 1.2457$, $\sqrt[4]{6} \doteq 1.2009$
 となります。これから、この関数は x のどこかに最大値がありそうです。その値を求めてください。

[9月号(583)の解答] 三等分したい角を $\angle XOY$ とする。点 O を中心として、任意の半径 (r とする) の円をかき、2本の半直線 OX , OY との交点を A , B とする。点 A を通るように目盛りつきの定規をおき、この定規と円との交点を N , 半直線 OY の延長上との交点を M とする。線分 MN の長さが円の半径 r に等しくなるように定規を調整すると、 $\angle NMO$ は $\angle AOB$ の $1/3$ になっている。

この証明は、まったく初等的である。 $\angle AOB$ を Δ



ΔAMO の外角とみると、

$$\angle AOB = \angle AMO + \angle MAO$$

であり、 $\angle ANO$ を二等辺三角形 NMO の外角とみると、

$$\angle ANO = 2 \angle NMO$$

である。また、 ΔOAN も二等辺三角形であるから、

$$\angle ANO = \angle NAO$$

であり、うへの関係に代入すると、

$$\angle AOB = 3 \angle MNO$$

を得る。このことから、目盛りつき定規とコンパスを使うと、いとも簡単に角の三等分ができるのである。

(中村義作 信州大学工学部)

FORUM

学会会合記録

	庶務幹事会	8月25日(金)(5)	庶務幹事会	9月11日(月)(6)
	秋季研究発表会		編集委員会	9月14日(木)(14)
() 内は出席者数	プログラム作成	8月31日(木)(3)	大会実行委員会	9月16日(土)(10)
会計幹事会	研究普及委員会	" (13)		
編集委員会	理事会	9月4日(月)(18)		

編集後記 ▼記録的な猛暑と水不足の夏もようやく終わり、燈火親しむ季節となりました。ペンダサン氏にいわれなくとも水の貴重さはよくわかった夏でしたが、電気のはうは、予告なしの停電がほとんど皆無となってから久しく、ありがたさも空気と同じようにふだんほとんど感じなくなりました。先日何年ぶりかで暗闇の中で切れたヒューズを取り換えなければならなくなり、あらためて電気のありがたさを思い知りました(教訓:懐中電燈の電池はときどきチェックしておくこと)。電気の安定

供給に日頃努力してくださっている電力事業関係者の方方にあらためて感謝しつつ、今回の特集の校正を終えました。▼「ORの曲り角」という言葉がささやかれる昨今ですが、先頃カナダで開かれた IFORS 大会関連のニュースを特別企画としてお届けします。わが国のORも1980年代にはどう変わってゆくのか、あるいはどう変えてゆくべきなのかを皆さんに考えていただくきっかけになれば幸いです。▼今月は賭けの数理、支部研究会報告および会員近況は休ませていただきました。(E)

オペレーションズ・リサーチ

昭和53年10月号 第23巻(新シリーズ第3巻) 10号 通巻 214号
 代表者 小林 宏 治
 発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 ☎ 113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 (電話 03-815-3351~2)
 編集人 奥野 忠 一
 発売所 株式会社 日科技連出版社
 ☎ 151 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2

本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ

定価 650円(郵送料含) 年間予約購読料 7,200円(郵送料含)

本誌への広告お申し込みは日経弘報社(563-2241)、明報社(571-2548)へ